

平成 10 年 11 月 5 日
帝国石油株式会社

天然ガスパイプラインの建設計画について

帝国石油株式会社は、長野県内の都市ガス事業者である松本ガス株式会社及び諏訪瓦斯株式会社と天然ガス供給について基本合意に達しました。これに伴い、既設東京ラインから新たなパイプラインの建設を計画いたしました。

当社は、新潟県内で産出する天然ガスを、地元新潟県はもとより、昭和 37 年に完成した「東京ライン」によって、長野、群馬、栃木、埼玉の各県へも供給してきました。現在、当社が同ライン沿線で天然ガスを供給する都市ガス事業者は 16 事業者に上り、これら都市ガス事業者を通じ、一般家庭を中心に約 50 万件の消費者に天然ガスが供給されています。

近年天然ガスは、地球環境問題に対する意識の高まりから、クリーンな燃料として注目を集めており、その使い易さの面からも、沿線需要は年々堅調な伸びを示しています。当社は、ガス供給の長期安定性を確保するため、平成 7 年より東京ラインに併走する形で「新東京ライン」の建設を開始しました。新潟県中頸城郡頸城村から長野県上水内郡信濃町までの第一期工事（延長：約 53km）は平成 9 年に完成し、運用を開始しています。軽井沢町までの第二期工事（延長：約 89km）は、平成 11 年 11 月完成を目指して建設を進めています。第二期工事が完成すると、新旧東京ラインの供給能力は飛躍的に増大する事となります。

当社では、増強された供給能力を基に、パイプライン網周辺地域における新規需要開拓を進めていますが、この度、天然ガスの導入に強い関心を持つ松本ガス株式会社および諏訪瓦斯株式会社と新たな天然ガス供給について基本的な合意に達しました。なお、供給開始時期については、松本ガス株式会社平成 14 年、諏訪瓦斯株式会社平成 17 年を予定しています。

新ラインは小県郡東部町において東京ラインから分岐し、茅野市を經由して松本市までの約 97km を敷設することとし、平成 13 年秋頃の完成を目指すことにしています。

<工事計画概要>

1. ライン名称：松本ライン
2. 延 長：約 97km

3. 管 径：300mm (12 インチ)
4. 設計圧力：70kg/cm²
5. 最大送ガス能力：約 150 万 m³/日
6. 工事期間：平成 12 年 (春) ～平成 13 年 (秋)
7. 工事区間：長野県東部町～松本市
8. 総建設費：約 150 億円

以上

